

WEEKLY Rotary 一宮中央RC REPORT



世界に希望を生み出そう

2023～2024年度 RIテーマ

世界に希望を生み出そう

地区方針「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ！！」

THE ROTARY CLUB OF ICHINOMIYA CENTRAL

●創立1990年10月31日 ●承認1990年11月16日 ●事務局 〒491-0858 一宮市栄4丁目6番8号 一宮商工会議所ビル5F
●例会日時 毎週水曜日(PM6時～7時) TEL 0586-24-1959 FAX 0586-71-4390
●例会場 一宮商工会議所ビル3Fホール E-mail: icrc@alpha.ocn.ne.jp URL: http://www.138crc.com
◇会長 内田泰潤徳 ◇会長エレクト 大塚省治 ◇副会長 山田 満 ◇幹事 野田義広 ◇クラブ会報委員長 鈴木宣宏

令和6年5月8日(水)

第1540回(当年度第33回)例会

本日のプログラム

卓話

「ローターアクトの現状と課題」
地区ローターアクト委員会
委員長 山田康二様(豊田RC)

第1539回例会(当年度第32回の記録)

□令和6年4月24日(水) 18:00～19:00
□会場 一宮商工会議所ビル3Fホール
□開会の点鐘 内田会長
□ロータリーソング「四つのテスト」

□会長挨拶

内田泰潤徳



本日は、国際奉仕委員長 伊藤恒二郎君によるカンボジアシュムリアップバイヨン中学校に文化祭の参加報告です。私、内田と伊藤委員長、山田満君、秋田敬治君、伴卓樹君の5名で参加しました。

昨年(2023)の11月25日に開催、大変盛大に行われました。生徒の研究発表、手作りによる洗剤、雑貨品、料理品等を販売してました。

この文化祭は、私たち一宮中央ロータリークラブの皆様の協力で開催する事が出来ました。やはり、このような活動は継続する事が大切だと思います。他のロータリークラブもこの学校に対して援助されましたが、現在では、私共一宮中央RCだけが継続しています。

費用の面もありますが、あまり高額な援助をする事は考えず、行くだけでも良いのではないかと思います。

出席 報告	会員総数	36名	
	出席会員数	26名	72.22%
	他クラブ出席数	0名	
	修正出席率	前々回(4/3)	100%

5月のお祝い事

♪会員誕生日おめでとう

加藤 恭章君(5日) 森 俊一郎君(7日)
矢野 智光君(23日) 小島 三男君(29日)

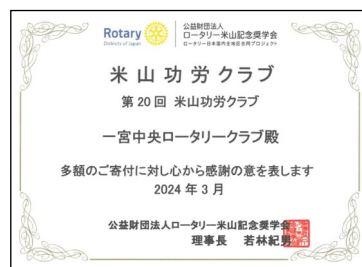
♪会員配偶者誕生日おめでとう

伊藤 紀子様(12日) 柴田 節子様(25日)

♪結婚記念日おめでとう

加藤恭章ご夫妻(8日) 伴 卓樹ご夫妻(14日)
矢野智光ご夫妻(18日)

□第20回米山功労者クラブ感謝状



「米山功労クラブ」は個人・法人・クラブ扱い全ての特別寄付金が対象となり、特別寄付金累計額が100万円を超える毎に表彰されます

□ニコボックス(ABC順)

☆秋田敬治君 今夜の国際奉仕活動報告は最近のベトナム事情かと思いました。伊藤委員長の武勇伝が聞けると期待しましたが残念です。カンボジアの奉仕活動、しっかり勉強させていただきます。

☆伴 卓樹君 例会に出席できたので。

☆井上雅樹君 例会に出席できたので。

☆伊藤恒二郎君 本日はカンボジア国際奉仕活動報告をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

☆小島三男君 カンボジア国際奉仕活動報告楽しみにしております。

☆松前憲典君 今日、カンボジア国際奉仕活動報告がされる由、よろしくお願い致します。

☆宮田浩二君 カンボジア報告楽しみにしていました。

☆永田 正君 伊藤委員長はじめカンボジアでの奉仕活動に参加されました皆様御苦労様でした。多額の旅費と宿泊費、そして貴

☆西岡則男君

重な時間を使っの奉仕活動に頭がさ
かる思です。この皆様の活動が世界
の平和へと繋がるものと確信しています。

☆野田義広君

伊藤国際奉仕委員長、今日の卓話宜し
くお願いします。楽しみにしています。
伊藤恒二郎国際奉仕委員長「カンボジ
ア国際奉仕活動報告」の卓話よろしく
お願いします。

☆大塚省治君

次年度理事・役員・委員長予定者の皆
様、第4回予定者会議へのご出席あり
がとうございました。

☆佐藤祐造君

桜が散り、今はつつじが満開です。伊
藤恒二郎様、カンボジアの「みやげ話」
よろしくお願いします。

☆鈴木宣宏君

例会に出席できたので。

☆内田泰潤徳君

本日は国際奉仕委員長 伊藤恒二郎君
によるカンボジアシュムリアップパイ
ヨン中高校の日本で言う文化祭が開催
されました。その話をお願いします。



「カンボジア国際奉仕活動報告」

国際奉仕委員長 伊藤 恒二郎君

＼4年ぶりに開催！／ 文化祭

今回は、2023年11月25日に行われたバイヨン高校の文化祭についてご報告します。

バイヨン高校/附属中学校の生徒は1000人以上、そしてこの文化祭には生徒の家族なども来たので2000人以上が文化祭に来場したと思われます。首都のプノンペンやシエムリアップの大学で勉強しているバイヨン高校の卒業生も帰ってきていました。

4年ぶりの開催となった今回の文化祭ではたくさんの催し物があり、ステージでは伝統舞踊やK-POPのダンス、歌が披露されました。たくさんの登壇者がいたためステージでの発表は途切れることなく、とても盛り上がりました。

生徒たちの力作の研究発表も行われていました。模造紙に絵や説明を書き、水の循環や卵がどうやったら水に浮くのか/沈むのかなどを発表していました。なかには生徒たちで洗剤を作ったグループもあり、たくさんあった洗剤は完売していました。

他にもカンボジアの万能布であるクロマーや雑貨を販売しているブースや、手作りの料理やお菓子を販売しているブースもありました。また村ごとの出し物も

あり、村の大人もブースを出していました。

カンボジアではお米の収穫後に、大きな臼と棒（たてぎね）を使って炒った新米をつぶし、そのお米を満月の日に神様に捧げて翌年の豊作を祈願する収穫祭を行っています。ある村では、その儀式を再現するブースを設けていて、来場者も新米つぶしを体験することができました。



感謝のメッセージ…この文化祭は一宮中央ロータリークラブのみなさまのご協力で開催することができ、ロータリークラブのみなさまもバイヨン高校にいらしてくださいました。ロータリークラブのみなさま、ありがとうございました。

次回 2024年5月15日（水）の例会予定

会員卓話

「青少年ミニサッカー大会を振り返って」

青少年奉仕委員長

矢野 智光君